

令和7年度事業計画（案）及び収支予算（案）のポイント

1 事業計画（案）のポイント

- 観光情報総合サイト「いわての旅」へのアクセス動向を分析しながら、ホームページやSNSを活用した観光情報の集積や発信を強化し、**本県観光の魅力のタイムリーな情報発信**に取り組む。
- 観光客誘致説明会・教育旅行説明会を、引き続き**東京都や大阪市、函館市など主要都市で開催**するとともに、教育旅行における方面変更を検討する**学校への相談対応や支援**を行う。
- 国際観光については、県や関係機関と連携して、**台湾やタイなどに向けてイベントや商談会などでの誘致拡大**に取り組む。
- おもてなし向上のため、バリアフリー観光促進のための研修会やSNS活用研修会を開催するほか、国内外の観光客を対象とした接遇に係る講師派遣を行い（**新たに欧米人向け講師を追加**）、受入態勢の強化に取り組む。
- 急激な物価変動への対応が難しい**教育旅行受入施設を支援**するため、**支援金を給付**し、教育旅行の誘致につなげる。
- いわて観光データマネジメントプラットフォーム（いわて観光DMP）を拡充するとともに、市町村等が行ういわて観光DMPを活用した独自調査の支援や、マーケティング力のレベルアップに向けた**ワークショップ**を開催する。

2 収支予算（案）のポイント

- 賛助会員会費について、**令和7年度は令和6年度（減免なし）と同額の会費額**をお願いします。（ご理解とご協力をお願いします。）
- 支出については、ホームページの管理運営費用や教育旅行情報発信ツール作成費用などで事業費が増加となるが、引き続き節減や効率化に努めながら、観光客誘致に向けて効果的な事業を実施する。

※会員様毎の令和7年度の会費は資料本体12ページから一覧でお示ししています。